

嘉島西小だより ゆうすい NO.5

嘉島町立嘉島西小学校
令和3年6月29日(火)
文責：校長 荒牧和子

★人権学習で心を耕しています💡

6月は、心の絆を深める月間です。学校では、各学級、人権学習に取り組んでいます。先週、1年生の学習の様子を参観しました。「『人権(じんけん)』という言葉聞いたことありますか?」という先生の問いかけに、数名の児童が手を上げました。だけど、意味は分からない…この「人権学習」での学びを通して、1年生なりに、「じんけん」の意味を体感してくれたらと思います。

1年生は「てつぼうきらい」という教材を使い、学習が進められました。それまで鉄棒が好きで、練習に励んでいた「私」がクラスメイト「たけし」の心ない一言で「てつぼうきらい」という気持ちになってしまいます。その言葉とは、

「そんなくらしもきらい」と

子どもたちは、実際にお話の場面をやってみる「動作化」を行い、言った側、言われた側の気持ちを出し合いました。「たけし」役をやった男の子が、やった後の気持ちとして「(やりたい!と思ってやったのだけど)言っていてイヤな気持ちになったし、言いたくなかった…」と言っていたのが印象的でした。

こんなチクチク言葉、ぼくたち、わたしたちも友達に言っていないかな?



《「私」は何を言いたかったと思いますか?》

- ・なんでそんなこと言うの。言わんで!
- ・もうちょっとでできるところだったのに。
- ・気持ちが下がるからいや。言わんで。
- ・なんで私を泣かせると?先生に言う。

★「ふり返り」 大事です!

3年生の学級通信を読んで、毎日の振り返りのことを知り、見に行きました。「廊下をゆっくり歩く」「トイレのスリッパを並べる」ということについて、毎日、学年全体で振り返りをしていました。週や月の目標を立てても、どんな単純なことであれ、意識しなければ達成はできません。「自分はできたのか?」それを毎日振り返ることで、学校全体が向上していくのだと思います。



★うれしいコマ(^▽^)

先週の金曜日、6時間目が終わって帰りの会かなという時間。靴箱の近くを通っていると、東階段を雑巾がけしている5年生女子2名を見かけました。?掃除時間?いや、違うな。尋ねてみると、水泳の後だから、拭き掃除していたとのこと。大騒ぎすることなく、汚れているから掃除する。なんか、いいなあと思いました。

日課の都合で、本年度は「掃除の時間」が週3回しかありません。一人一人が、自分のはんけい5mに目を向け、ちょっとごみを拾う、ちょっとほうきではく、ぞうきんで汚れをふくetc…。そんな「ちょボラ」(ちょこっとボランティア)が増えたらいいなあ。



★授業参観、学級懇談会 お待ちしています

1学期末の授業参観、学級懇談会を次の日程で開催します。(案内プリント配付済み)駐車場や校内での混雑を防ぐため、どちらも二部制で実施します。ご多用な中とは思いますが、ご参加のほどよろしくお願ひします。なお、授業参観も学級懇談会も、ご来校の際に、「出席カード」をご提出ください。

- *授業参観：7月2日(金) 3校時(10:35~11:20) ……各学年1組、1の3
特別支援学級
- 5校時(14:05~14:50) ……各学年2組
- *学級懇談会：7月8日(木) 15:40~16:25 ……2年、4年、6年
- 7月9日(金) 15:40~16:25 ……1年、3年、5年

あの子がスリッパを並べた。
「みんなが過ごしやすい様に」って
それを見た違う子が
「あーゆうのを偽善者って
言うんだよ。」って言った。
別に偽善者でも良いじゃないか。
見てる善人じゃなく
動く偽善者になってやる。



©2019
人権の月2019 知事賞 中学生の部
「偽善者」 富岡市立東海中学校2年 竹井 愛美 さん



ピカピカのランドセルの小学生がおばあさんの周りにいた。

段差に落ちたおばあさんの車椅子を

小学生たちが押してあげようとしていた。

僕は、その横を自転車で通り過ぎた。

小学生が勇気を出してお手伝いしようとしている気持ちと、

その優しい気持ちを大切にしていって黙って押しもらったおばあさん。

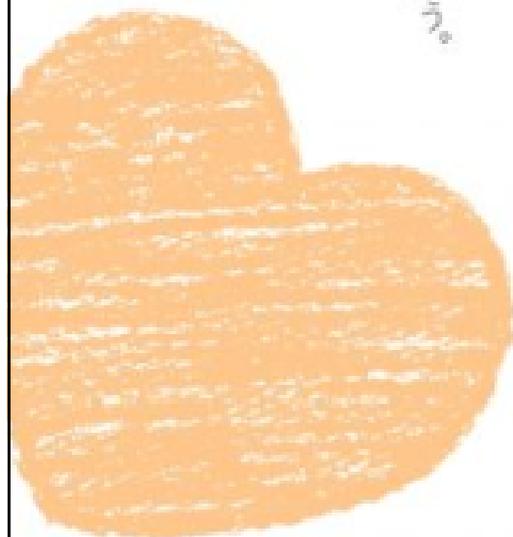
自然と笑みが出てきた。

僕も数年前に同じことをしたからだ。

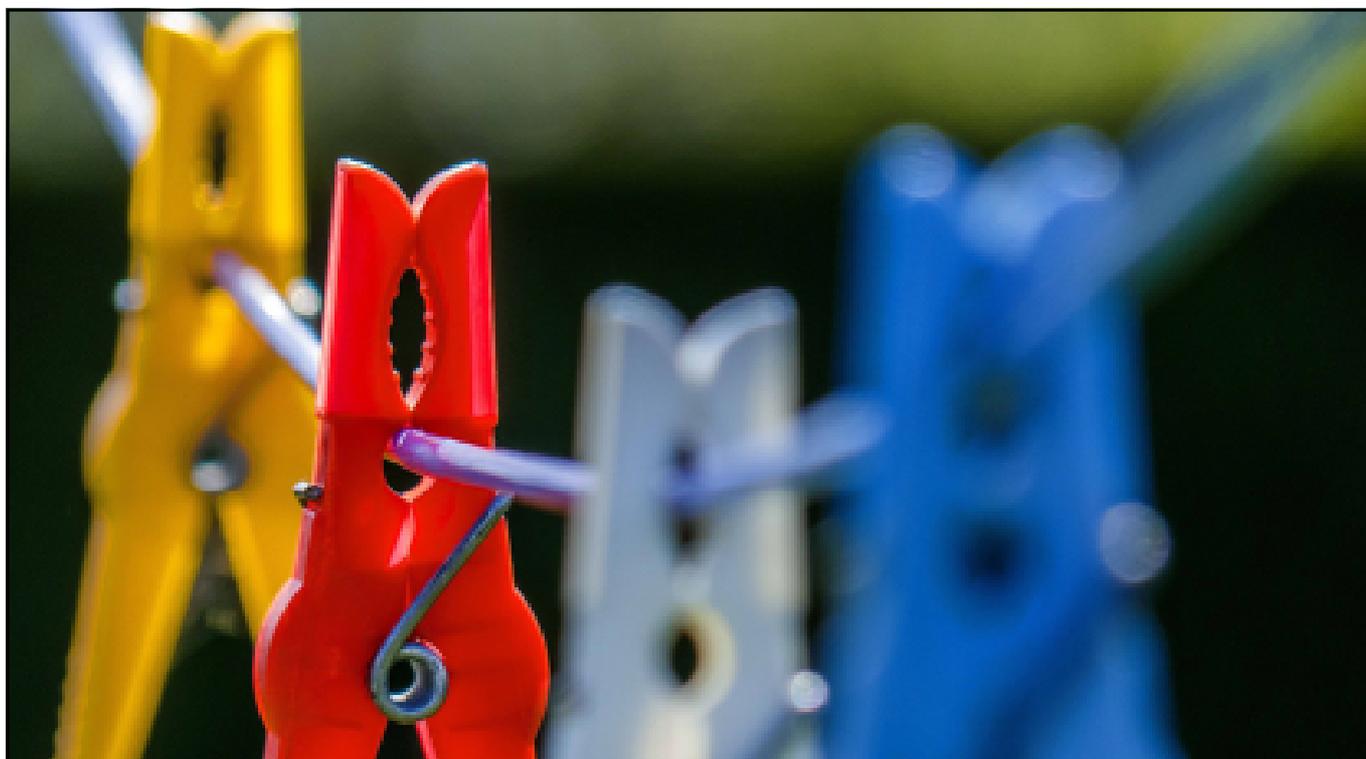
おばあさんは、自分で出来るが黙っていてくれた。

もし、断られていたら人に声をかけづらくなっていたと思う。

人には、色んな優しさ、思いやりがある。



CC-BY
人権の絆2019 徳島県立 中学生の絆
「小さな優しさ」 徳島県立海陽中学校2年 徳島 個人 志ん



勉強はとくいじゃない

私のおねえちゃんは勉強ができる。

100点だったたくさんとってくる。

ずっと遠い後ろを追いかけてきた。

おねえちゃんのテストが返ってくると

みんながほめる。

私はまた1つ間違えた

いうことができない

おねえちゃんのかげにいつも隠れてしまっている

でも、おねえちゃんより得意なこと見つけた

妹の面倒みることと、洗濯物をたたむこと

みんなが私をほめてくれる

おねえちゃんの後ろばかり追いかけるのにつかれた

もう同じことばかりを追いかけるのはやめよう

私の得意なこと、しっかりがんばればいいじゃん

ことばの消しゴム

なかの ひろ

えんぴつで かいた字は
けしゴムで きえる

こくばんに かいた絵も
こくばんけしで けせる



口からでてしまった ことばは
けす けしゴムないんだね

といだせないんだね
きみの耳にささった
ほくのことば



わすれられないよ
ほくのむねに ささった
きみの自



ことばをけす けしゴム
あったらなあ...

ぼくは わらいました
みんなと わらいました
心も わらっていました

ぼくは わらわれました
みんなに わらわれました
でも ぼくも うそでわらいました
心は 泣いていました



CC0000
人権の国2020 理事長賞 小学生の部
「心」 紀美野町立野上小学校3年 新谷 廣太郎 さん